

刊夕日九月二

常磐毎日新聞

定価 一部金貳...
発行所 常磐毎日新聞社
印刷所 常磐毎日新聞印刷株式会社

各宗の風味

眞 繼 雲 山

菓子に概ね甘いといふ一味に歸するが、果實に至りてはとり／＼な自然の風味をもつてゐる、人工は天然の力に味はない。

人間にもそれ／＼の個性がある、個性とは味である味の下等なのが臭みである臭みのある男とは成りたくなきもの、禪とはその臭味から抜けることであり、無臭透明が禪の面目であるが、時には野狐禪な臭味をも散見する。

宗教にも風味と臭味との區別がある、キリスト信者には一種の耶蘇臭い臭味があり、天理教にも大本教にもそれらしい臭ひがある、水平線下をしゆう氣といふべくば、水平線以上を風味といふて不可ないであらう佛教の各宗にもそれ／＼の風味がある。

先づ日蓮宗は現世の寂光淨土を旗するしとして萬人を剛毅活達な祖師の雄風に還らせやうとする開放的な賑やかさは、花ならば櫻、季節をいへば春である。天臺眞言の王朝佛教は、各宗の母體としての源流を把握し、又は群類に超越し

て高居白眼するところは緑樹鬱鬱たる夏日山上の大森林を想はせるに充分である仰げば秋空一碧にして斷雲を止めず、脚下の流水は眞砂をも敷へつべき澄みきつた秋の天地は禪本來の面目と契合する。

厭離穢土、欣求淨土を説く淨土門の諸宗は、この世の有様、皆もて空しく、たわごととなりと排して、穢土厭ふべし、淨土よるべしとなす点に於て雪深き冬の夜に、來ん春の極樂淨土を待つ如き風情を思はずにおかない。

若しそれ仔細に玩味し來れば、五千余巻の經典の一つ／＼にもそれ／＼の風趣を見出だし得るであらう、名山靈跡、神社佛閣の一つ／＼にもそれ／＼の風趣は看取し得らるゝのである。

落語家の諧戯ではないが心中の斷末魔に、南無妙法蓮華經では色消しである、その代り悲觀のドン底に落ちて人生の行路に泣く時あらば、聲ほがらかに南無妙法蓮華經を高唱するがよい祖師日蓮上人の雄渾な氣魄は腹の底から沸き出で、勇

氣百倍努力奮進の精魂を得るであらう。

更にまた虚假不實いづれを何れとも辨じかねる人生生死の眞つ只中に迷ひ入つた時には、心靜かに南無阿彌陀佛の名號を稱ふるがよい、必ず一乘眞實の極樂淨土に體達して彌陀の大悲に攝取せらるゝであらう。

必ずしも一宗に固着して他の音聲に耳を蔽ふには當らぬ、執着を離るゝが是れ佛教の骨子であり、溪聲は即ちこれ廣長舌である、況んや何れの宗も皆なこれ佛の金口なるをや森羅萬象の一事一物は皆なこれ千萬億の化佛にして、その一々に光明を放つてゐるのである

内小兒科 藤沼醫院

平町五番 町屋七番

應需院入

正確な時計



正一常盤屋時計店

お客様の本位の……

好適の眼鏡

お客様の本位の……

電話二九五番

セリザワタクシー

當地方に於ける
タクシー界のナンバーワン
最高級車プリモス増車致しました
何卒御用命の程御願ひ致します

誠に便利な
商用品券
金額の多少に不拘調
製致します
平町南町
鳥肉商 鳥菊

醤油味噌
たひら 正宗
鱈節 食料品

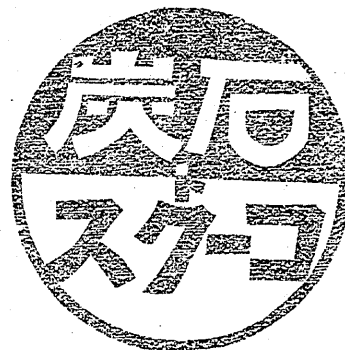
お醤油は……ヤマフル

鹽屋
合名會社
福島縣平町電話營業部三醸造工場
明治生命製糖代理店 山崎與三郎

度量衡、計量器、吸入
用酸素、酸素吸入器

關内藥局
電話四〇番

(良い品を安く賣る店)
電話三七番
阿部石炭商店



まあ!
よく、此の品が
こんなに。お安く
頂けますこと
わたし
お隣ひもりへ
お奨め
しませうかしら

『景氣が不景氣か』と

天下分け目の大政戦

◆選挙気分彌々緊張す

◆逸早く鈴木候補宣言

『景氣が不景氣か』建設が破壊か』と政民兩派互ひにスローガンを飛ばしての天下分け目の大政戦は日毎に猛烈な熱度を加へ入り亂れての舌戦文書戦は選挙気分を一層緊張せしめ今や正に戦ひはクライマックスに近からんとして居る、政派の雪辱戦に對する民派の防禦戦、果して如何なる結果を醸し出すか興味は全く百パーセントと云はねばならない、文書戦の皮切りとして逸早く有権者に配附された鈴木候補の宣言書及び木村前代議士の同候補推薦状は左記の如くである。

宣言

内外未曾有の國難に直面し所護産業立國の大本に則り積極進取の國策を掲げて一路其の遂行に邁進する我が政友會内閣の出現を見たるは國家國民の齊しく慶幸とする處なり顧るに既往二ヶ年半に渉る前内閣の施政が悉く政策の宣傳に終り内は國民生活を極度に壓迫し外は消極退嬰の外交に終始したることは今や一點掩ふべからざる事實なり、即ち現内閣の責務は我が政友會が平素天下に公約したる十大政綱就中輸入防遏輸出増進を目的とする産業五ヶ年計劃により陰慘なる刻下の世相を樹て直し民衆の生活を安定せしむるにあり、而も少數黨を基礎として組織せられたる現内閣が立憲的にその主義綱領を實行せんとするには先づ以て我黨の信

を國民に問はざるべからず之れ即ち第六十議會の解散を見たる所以なり、惟ふに國家内外の多事多難なる蓋し今日の如きは無く随つて現内閣の使命彌々倍々其の重大を加ふるは勿論議て之を民政黨内閣の苛政に虐げられたる本縣の實情に徴するも産業資源の開発、教育機關の擴充、河川道路の改修、港灣の修築等數々來れば我黨の標榜する積極進取の政策により其の解決を俟つもの極めて多し國運の轉機に善處するの要夫れ既に斯の如く重大なり、茲に福島縣第三區政友會選出衆議員候補者として公認せられたるに方り非才尙ほ我黨傳統の精神を体して憲政有終の美を齊すに渾身の努力を効さんとす、敢て本縣第三區七萬の有権者各位に宣す

鈴木辰一郎

れ度謹みて懇願申上候敬具
木村清治
相馬政支の態度強硬

松本氏擁立運動
政友會相馬郡部會幹部數名はさきに擁立して先代議士松本孫右衛門氏の公認運動のため七日夜十時半の準備にて上京したが若し本部で公認せぬ場合は非公認にて立候補あくまで必勝を期すべく部會の態度が強硬である

推薦状

謹啓 内外未曾有の國難を背景として行はるる來二十日の總選挙に當り我黨滿場一致鈴木辰三郎君を公認し飽まで必勝當選を期する事と相成候、念ふに今次の總選挙に於ける我黨の興廢は直ちに國民生活の禍福を支配すべき空前の重大性を帯べる真に舉國一致の大試練に有之特に選挙民各位の去就に深甚の御考慮を切望して已まざる次第に有之候、宜しく我黨の主義政策に御共鳴の上我黨公認候補者鈴木辰三郎君當選の爲めに絶大なる御同情を垂れさせら

海軍の奮闘振りに

感憤して志願激増

平町役場で取扱つて居る海軍志願兵の受付は十日頃を以つて一先づ締切の管であるが目下支那で活躍する海軍の奮闘振りに感憤し志願者は例年の七八名位であつたのを突破し締切日二三日前の本日既に十數名の多數に達して此の處數年來見ざる好成绩に町役場でも喜んで居ると

就學兒童増加
平町では新學期に第一校二百七十名、第二校二百四十名、第三校百七十名の兒童を收容するが各校共年々入學増加で收容難を來してゐるため今年は一時凌ぎに何

れも最後の特別教室を開放し一學級宛を増すことゝなつた

小名信用總會
石城郡小名濱信用組合では十一日午前十時から同町小學校に通常總會を開き本年度に於ける組合員への貸付額決定の件、並に購買事業擴張等に就いて協議を行ふと

國防献金に五十圓

江名の漁船機關手が

石城郡江名町漁業組合内の江名漁船機關手會では昨日八日會員卅八名集總會を開き時節柄維持費を節約して國防献金にと即日五十圓を海軍省宛に送金した

學校豫算協議

平町役場では本日午前十時より會議室に各學務委員を召集し平町三小學校の本年度豫算決定に就いて協議を行つた

平町人事

- △堀ノ内二五 當時西白河郡白河町字南堀切山本重太郎氏次女園子
- △八幡小路七八 吉田安氏次女英子
- △古銀治町十 眞岡文平氏次女
- △長橋町五一 碓幸雄(七ツ)
- △四丁目五二 當時東京市下谷區入谷町三一七染野秀男(一ツ)

市原醫院

平町 田町
電話 一一四番

陸海軍人

平町に本籍を有する現役陸海軍人及び歸休兵は左の如くである

| | |
|-------|-----|
| 現役 | 歸休 |
| △將校以上 | 六 |
| △準士官 | 二七 |
| △下士官 | 四六 |
| △兵卒 | 六五 |
| | 九四五 |

御用命印刷物の總代理
常警日印刷株式會社
電話 三六〇番

内科 難波 陸
醫學博士
電話 五〇二番

毛糸
尺が長くて手ざわりよく洗濯しても色さめが何回編直しても大丈夫此糸こそ國産日本一
三毛糸ヤヤ糸店

『平小唄』の一節を

巖谷小波氏が作る

作曲は民謡界の泰斗 町田嘉章氏が快諾す

来る二十日頃迄に完成

平教育會が懸賞募集した『平小唄』は既記の如く巖谷小波氏に添削を依頼した結果二等

當選の 平町五丁目目内文平氏作が推薦された爲

め同氏作を採用する事になつたが同唄は九節に分れて居る處から更に一節を加へて十節に改める事となり新たに挿入すべき一節の作歌を巖谷氏に依頼した、又作曲は民謡作曲の

大家として知られて居る町田嘉章氏に對し巖谷氏より交渉の結果快諾を得

来る廿日頃迄には曲譜が出来事となつて居るから『平小唄』が全国的に紹介さるゝ日も遠い事ではない尙ほ巖谷氏の作歌に就いては

同氏の門弟たる川崎本社長に材料蒐集方を命じ來つた爲め目下吟味中である

基本調査

大体終る

農業保険

農林省では農業保険實施に

關しこれが基本調査をなすべく最適地として全國から石城郡を選び過般來より農務局農政課安田技手一行が來郡の上山間方部と海岸方部の甲乙二班に別れ稻作の

景氣の良い

三十二年の春

花柳界の調子

幾分立ち直る

平町における花柳界も内閣の樹て直しがあつて以來長期的不況と言ふ舊套を脱して好轉への行進曲をいとも明かに奏でてゐる

又淡い光のシャンデリーの下でエロとグロとジャズと紫煙の交錯するカフェーは

平町に於ける花柳界も内閣の樹て直しがあつて以來長期的不況と言ふ舊套を脱して好轉への行進曲をいとも明かに奏でてゐる

優勝漁船

江名榮福丸

石城郡江名町澤辰之助氏所有船榮福丸(船長吉田仁平氏)昨年度の漁獲高は鯉三千四百十尾(金額二萬三千三百五十四圓廿二錢)秋刀魚は三千四百七十六貫(金額千九百廿九圓一五十九錢)合計金額二萬五千二百七十四圓七十九錢を以つて縣下の漁獲高を示し縣水産會より優良漁船として優勝旗を受與された

爪を研ぐ悪桂庵

娘を持つ家庭に注意

平署の調査によると毎年二月中旬から花時にかけて一般農家の子女は未だ見ぬ都會に憧れ無分別にも女優や女給を志して家出する者が多くなるのであるが之れらの家出娘を喰物にせんと爪を研ぐ悪桂庵の横行甚だしく平署では不斷の注意警戒を怠らないが若い娘を持つ家庭でも特に注意を要すべきであらうと

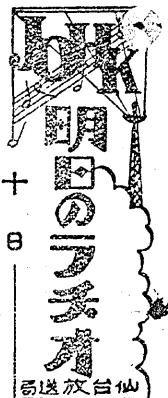
頭部の彈丸拔取り

手術の經過悪しく

山崎上等兵逝く

ハルピンの戦鬪にて負傷

石城郡飯野村大字上荒川字五郎同出身第〇〇聯隊歩兵上等兵山崎一好(三)君は本月五日ハルピンに於ける戦鬪の際同聯隊第六中隊員として奮戦中頭に頭部を打た



今晚は...の風曇り明日は北西の風曇り小雨模様

今晚の部

後六、〇〇 子供の時間
ハルモニカと軍歌合唱
仙臺商業學校ハルモニカソライテイ
後七、三〇 「中部支那事情特別講座」長江の我海軍「横須賀海軍工廠長海軍中將荒城二郎」
後八、〇〇 浪花節「安中草三郎」籠甲齋鶴丈
後八、四〇 尺八獨奏「直虚靈梅落」の曲「松前追

明日の部

前九、一〇 料理献立「スリンドロベニー」朝倉長吉
前一〇、三〇 家庭講座「祖國精神の啓蒙」日田權

衛生區長更迭

平町十七區仲間町應匠町方部衛生區長松崎龜吉氏は任期満了後任者は應匠町丹野久五郎氏と決定

平署管内で最初の

女子自動車運轉手

阿部貞子さん見事に合格

去月中福島市に行はれた本年第一回の自動車運轉手試験の結果は此程發表されたが今回は平署管内の受験生の成績が一般に良く殊に平町一丁目關彰商店内の阿部貞子さんが見事乙種運轉手に合格平署管内で女子運轉手として第一番の名乗を上げたが管内の合格者左の如くである

肉類の需要

輸入先は奉天

平屠畜場に於いて昨年中に屠殺せる牛馬豚の統計に依ると左の如くである

牛 一〇二頭
豚 一三六頭
馬 三〇五頭
計 一七七三頭
尙是以外に常食用の不足から縣外より輸入したものは牛肉のみで支那奉天牛七四キロ茨城牛一二六二キロに

上田科醫院

平町 南町
電話二一九番

平職業紹介所報告

求人部

△驛賣子 廿才迄 尋卒
給料お茶牛乳一本賣一錢
(田村郡小野新町某)
△旅館女中 廿五才迄 尋卒
月三圓外チップ(田村郡小野新町某)
△小商店見習 十五才迄 尋卒以上 給料面談(平町某呉服店)
△見守 十四才位 委細面談(平町某醫院)
□求職部
△小商店員 十六才 高卒
給料面談(好間村某)
△土工夫 四十二才 委細面談(平町某)
△雑夫 五十九才 尋卒
給料面談(平町某)
△鐵工 廿六才 尋一修
給料面談(栃木縣某)



(百四十八)

【載轉禁】

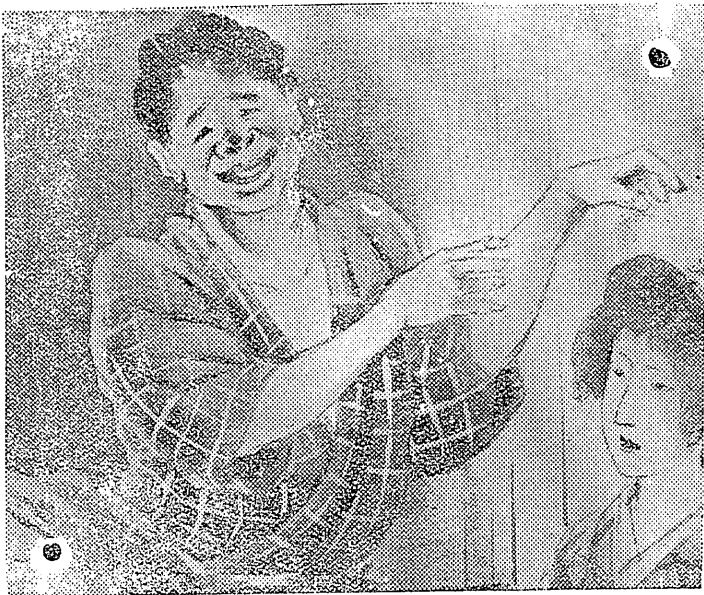
渡邊 默禪 作
布施平八郎 畫

馬鹿竹 (4)
『ぼんとうか欺すと承知しねえぞ』
怖い顔をする

『欺したら馬鹿竹さんの罰が當つて利巧になるかも知れないわよ、私、女冥利にね只の一日でもいゝからお前さんのやうな好いた男を亭主に持つて見たいわ、亭主になつて頂戴よ、ねえ馬鹿ちゃん』

『エヒ……』
とろけるやうな笑ひ様をしてぞく／＼と肩を縮めたかと思ふと、ぼかりと開いた口を赤い舌でべろりとなめ廻したものだ。
『ほんとうかね、それは欺すんぢやないかい、お君の畜生、俺を欺して一圓七十錢只引奪くりやあがつたかな、女は怖いや、エヒ』
『イヨウ、御馳走さま一圓七十錢は恐縮ね、何處の女だかしらないけれども、私そんな君ぢやんのやうな罪なことはしないわよ、お金なら私の方からいくらでも貢いで上げるわよ、そら此處に五圓あるからね、これを嘘でないといふ證據金にお前さんに渡して置ませう』
紙入れから手の切れるや

うな紙幣を出して、懐に入れてやるとわざ／＼夫れを引つ張り出して検めて見ながら
『真物だね、こりや、使つてもいゝかね』
『使つて悪い紙幣つてえ物があるもんかね』



『何んでもお前さんの欲しい物をお買ひなさいよ』
『エヘ、亭主になつたり紙幣を貰つたり、嬉しいなア、お前と俺と夫婦になつたら面白いわ、お前三味線をひくだらう、そしたら俺ら踊るぞいゝか』
『あら、踊るんだつて、頼

母しいのね』
『巧いもんだぞ、今に俳優になつて帝劇に出てやるんだ、ちよつと演つて見せようか、家根の家根の物干竿にだらりと垂つた白くて長いものは何んぢやないな、あれは源氏の旗ぢやないな』
ひよろりと立揚つて妙な身振りを始めた、歌治はクス／＼しながらもその物音に眠りを覺さしはしないかと後ろを氣づかつて
『お止しよ、騒々しいから……ぢや然う話が極つたら二人で出かけてゆくことにしようね、でもあの人たち

に跡を追はれでもすると蒼蠅いわよ、お前さん、私の亭主にして上げたんだから何でも御内儀さんのいふことを聞くでせう、聞いてく
『む、聞くとも、邪魔になるなら此の火を放けて皆な焼いちまうよ』

『オホ、まさか』
すつかり虜にしてつた柔順なものであつた、どんなことでも言付けられた通りに動いた、歌治はそれを利用してうんとひどい目に逢はせてやつて、そして腹一杯の復讐をしてからゆつくり歸つて行かうと大膽な茶目氣を出した。
馬鹿竹は唆かされる儘に細引を持つて来て、たはいもなくグーグー寝込んでおた男どもを片つ端から縛りあげた、手から足、足から首輪と順々に珠數つなぎにしてその端しを椽側の柱に括しつけた。

井 三
の
手切商品
番 八 四
三 二
電 八
平 三

梅毒 淋病 皮膚病 婦人病 胃性腸病
痔瘡 腸虫病
門 專
院 醫 科
〇七一話電
町南平 村松

◇期 日 来る二十一日(舊正月十六日) 第三日曜
◇場 所 平第三小學校庭
第三回郡下模型飛行機競技大會
◇賞 品 大銀カップ、銀メダル其他實用品豊富
◇参加資格 主催店より御買上げの材料にて自作したる方に限る
◇詳細は主催店へ御問合せを乞ふ。

主催 平 町 いづみや玩具店
後援 東京 常磐毎日新聞社
同 東京 模型飛行機 研 突 會

吉田眼科病院
平町屋敷、電話六八番

平町鍛冶町吉田屋敷服店西隣り
齒科 口腔外科 齒槽膿漏科 治療科 補綴科 齒列矯正科
◇受付は午前八時より午後八時まで
但し急患者は此の限りにあらず
東京齒科醫學士 中村文一

中村齒科醫院

貸切は……

セダン揃ひで
貸切専門の
昭和タクシーへ

電話 三四三

大塚の
學生靴!!!

耐久新製品
編上靴 六〇〇
牛靴 五〇〇

不安心なるキカイ靴より、安心得る弊店の靴を……

大塚支店製靴部
電話七七番

一冊の代金で

御希望通りな
五冊の雑誌が
自由に讀める

川崎 文庫

電話六三〇番
(申込次第規則書進呈)